

(第3学年 技術・家庭科 (技術分野))

教科のねらい

実践的・体験的な学習活動を通して、エネルギー利用に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を身につけます。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	○教科書：技術・家庭 技術分野(東京書籍)	持ち物	・教科書 ・ファイル
学習の進め方	<p><授業></p> <p>○授業に積極的に参加しよう 自分の生活を振り返り、自分のこととして結びつけましょう。人の意見を聞いたり教え合ったりすることで、新しいアイデアを手に入れ、実習では生活に役立てられるように基礎的な技術を身につけましょう。</p> <p>○必要な知識は覚えてしまう 基礎的なことや用語を覚えていないと、説明されても「わからない!」となってしまう。基本的なことや用語は早く覚えてしまいましょう。</p> <p>○板書の内容をしっかりと書き留める 定期テストは各学期末です。テスト前に学習プリントを見直したとき、意味がしっかりとわかるように、ていねいに書いておきましょう。</p> <p><家庭学習></p> <p>○実践して生活に生かそう 学んだ知識や技術を自分の生活場面でどんどん活用しましょう。そうすることで、知識や技術の定着が図られます。</p> <p><定期テスト></p> <p>○1学期末(1・2組) 2学期末(3組)は、50分で100点満点になります。</p> <p>○卒業テストは、全クラスで技術科50点、家庭科50点合わせて100点満点になります。</p>		
学習上の注意等	<p>○授業中の指示をしっかりと聞き、話を聞くとときと作業をするときの切り替えをきちんとしましょう。</p> <p>○指示があるまで待ち、勝手に機械や道具を使わないようにしましょう。</p> <p>○扱い方を間違えると危険な機械や道具もあるので、安全に気を付け、いつも真剣に授業に取り組むようにしましょう。</p> <p>○黒板に書いたこと、授業で話される内容や気づいたことを自分なりに工夫し、プリントにまとめましょう。</p> <p>○友だちと助け合い、教えあい、学び合いましょう。</p>		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって	
学期	月	単 元 計 画	試 験	評価観点	評価の場面・方法
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※1・2組は技術を学習します。 (3組は家庭を学習します) </div>		期末	<生活や技術への関心・意欲・態度> ・エネルギーの利用に関する技術について感心を持ち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。	・学習プリントの記入内容 ・授業での発言 ・活動状況の様子 ・忘れ物
	4	○エネルギー変換とその利用 ・身の回りで利用されているエネルギー ・発電について 5 ・回路図について ○エネルギー変換を利用したものづくり 6 ・電子部品の特徴 7 ・はんだづけ			
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※3組は技術を学習します。 (1・2組は家庭を学習します) </div>		期末	<生活を工夫し創造する能力> ・生活と技術とのかかわりについて見直し、課題を見つけ、その解決のために技術を適切に活用して、工夫し創造することができる。	・学習プリントの記入内容 ・授業での発言 ・活動状況の様子 ・作品のでき
	9	○エネルギー変換とその利用 ・身の回りで利用されているエネルギー ・発電について 10 ・回路図について ○エネルギー変換を利用したものづくり 11 ・電子部品の特徴 12 ・はんだづけ			
3	1	○電気機器の安全な利用	卒業	<生活や技術についての知識・理解> ・生活や産業の中での技術の役割について理解し、エネルギーの利用に必要な基礎的な知識を身につける。	・学習プリントの記入内容 ・授業での発言 ・定期テスト
	2	・たこ足配線の危険性			
	3	まとめ			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※技術と家庭を隔週で学習します。 </div>				